様式第1号

会 議 録

会議の名称	所沢市市民医療センター運営委員会
開催日時	平成26年1月30日(木)
	午後7時30分から 午後9時00分
開催場所	保健センター301会議室
开 E 20 77	
出席者の氏名	柳内仁、島田和浩、大﨑映二、内山武行、小島治子、扇原淳、
	安井知之、梨子田行孝、小林治、斉藤祐次、野村總一郎、本多
	麻夫、
欠席者の氏名	成宮学、柏谷道正、河野嘉子
説明者の職・氏名	
議題	(1) パブリックコメントのご意見と市の考え方について
	(2) 第二次所沢市市民医療センター改革プラン(素案)について
	(3) その他
	(6) (6)
会 議 資 料	第二次所沢市市民医療センター改革プラン(素案)に伴うパブ
	リックコメント ご意見と市の考え方(案)(資料1)
	第二次所沢市市民医療センター改革プラン(素案(資料2)
	第二次改革プラン(素案)の部分修正
担当部課名	センター長 藤塚聡
	医務部長 野口友之
	事務部長 小笠原彰
	事務部総務課長 小峯英夫
	事務部総務課主幹 森影和幸
	事務部総務課副主幹 水村一男
	事務部総務課主査 長沢勢以
	市民医療センター事務部総務課 電話04-2992-1151

様式第2号

発言者	審議の内容(審議経過・決定事項等)
	傍聴人 1 名入室
	配布資料の確認
	本日の次第
	資料 3 点
	在席表
	配布漏れなし
会長	それでは、これより次第に基づき議事に入ります。
	会議につきましては、おおよそ1時間半を目安にしていきたいと
	思いますので、ご協力をお願い致します。
	まず、事務局から議題1について説明をお願いいたします。
 総務課長	それでは、パブリックコメントの意見と市の考え方につきまして
総物味女	説明をさせていただきます。
	(資料1の説明を行う)
会長	ただ今、事務局からパブリックコメントの意見と市の考え方につ
	いて説明がありましたが、何かご質問等はありますか。
委員	No.8 の第一次改革プランの評価に対する市の考え方が、入院患
	者が増えなかった原因として、地域との連携が機能していなかっ
	たとありますが、具体的にはどのようなことでしょうか。
総務課長	改革プランを作成した後、地域連携部門をたちあげて活動してま
	いりましたが、実際に医療センターで入院を実施していることが
	市内の開業医の先生方にあまり知られていなかったこと、また医
	療センターとしてどこまで入院を受けられるのかなどがわから
	なかったなど、PR不足があったのが事実です。そういう部分を
	踏まえまして、今回の第二次改革プランでは連携部門の強化とと

	もに市内開業医さんとの結びつきを強くするためのPR活動を
	引き続き行っていくことを念頭に作成いたしました。
会長	他に意見等はございますか。
委員	今のご質問の件ですが、もしそういうことであれば、連携が機能していなかったという表現は誤解を招くと思いますので、少し表現を工夫された方がよろしいかと感じます。
事務部長	ご指摘ありがとうございます。この表現ですと確かに全く機能していなかったとようにとられますので、表現方法を変えさせていただきまして、後日内容を確認していただくようお願いできればと思います。
会長	他に意見等はございますか。
委員	パブリックコメントを読むと、開業医へのPRが不足していたということもあるかも知れませんが、やはり市民がセンターに求める要望と今出そうとしていることにかなりずれがあるように思います。一般的な内科の入院はどこも取り合いで、こちらでも今後増えることはないと思います。むしろ市民は緩和ケアや在宅の後方支援、障害者の入院、小児科の入院などを要望しており、市民や医療機関が公的病院としてこうなって欲しいということとこちらのプランにはかなりずれがあるようです。こういう声をもう少し聞いて、それに向けて動くようにしないと病床利用率は上がっていかないように思います。市民の意見を流すのではなく、きちっと取り上げてどうすべきかを検討すべきだし、市民が本当に困っていることに特化する病院が残っていくべき病院だと思います。
センター長	もちろん市民あっての病院ですし、市民の皆様にとって必要な医療をやっていくことが使命ですので、ご指摘の内容はその通りかと思います。今回の改革プランでの表現が不十分であったかも知れませんが、基本的にセンターとして最も明確に目指しているのは、在宅の後方支援です。その中には、先程先生からお話のあったような緩和ケアなども含めて取り組んでいくということが私共の考えです。

F	
	もちろん小児医療についても、この地区ではベッド数が不足していますので、そこを無視するということにはなりませんが、現状小児科医が入らない現状では、中々そこを強調するほどの力はまだないということです。 現状できることとして、在宅医療の後方支援の強化を最も求められていると考えておりますし、そこに向かって力を入れていきたいと考えております。 もちろんこのようなご意見は貴重ですし、流してしまうようなことはしたくないと考えております。
会長	他に意見等はございますか。
委員	全ての回答の最後に、「ご意見として承ります」という言葉が儀 礼的に入っていることが、流されているという印象を与えてしま う可能性がありますので、もう少し回答にメリハリをつけるなど 考慮していただければと思います。
会長	それは可能でしょうか。
事務部長	もう一度全体の表現の仕方を再度検討させていただき、変えられるところは変えさせていただいて、次回の委員会で再度お示しするようにいたします。 最終的には了承をいただいたパブリックコメントは、そのまま市のホームページに公表することとなります。
会長	小林先生の仰るような一つ一つに特化した方向にある程度進んで行くという内容も入れた方がよいかと思います。確かに在宅の後方支援は非常にありがたいですし、小児救急の問題もやはり何とか医療センターに担っていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。 他に意見等はございますか、他にないようでしたら次にいきます。それでは次に、事務局から議題2について説明をお願いいたします。

	,
総務課長	それでは、第二次改革プラン(素案)につきまして、前回いただきました意見と庁内において出ました意見を基に修正しております。その変更点について説明をさせていただきます。 (資料2の説明を行う)
会長	ただ今事務局から説明のあった第二次改革プランについてご 意見や質問あるいは内容についての議論をしていきますが、何回 か会議を重ねて内容も固まってきたことから、全体で意見や質問 を受けたいと思いますがそれでよろしいでしょうか。
	それでは、ご意見、ご質問のあるかたはよろしくお願いします。
委員	先程のお話に戻ってしまいますが、資料2の9ページに病床利用率が達成できなかった理由について書いてありますが、先程のパブリックコメントの No.8 の表現のしかたと整合性を取った方がよいかと思います。
事務部長	ありがとうございます。いただいたご意見で再度検討致します。
会長	他に意見等はございますか。
委員	ささいな表現のしかたですが、21 ページの収支計画の医業外収益のところの他会計負担金があります。これは 18 ページの基準外繰出では補助金という表現をしていますが、行政的には補助金と負担金は意味合いが違いますので文言として揃えた方がよいのかそのままでよいのか、いかがでしょうか。
総務課長	項目として、他会計負担金には基準内も基準外も含まれてしまいます。基準外につきましては市の方との話し合いとなりますので補助金という文言となっております。
事務部長	地方公営企業法の中に、基準に基づく負担金、基準に基づかない ものについては基準外として補助をするという法律上の表現が ある関係で、18 ページの方は補助金という表現になっておりま す。一方、収支計画の方は予算上の名称で表現しておりますので 他会計負担金となっております。そういった理由で使い分けをし

	ているのが現状です。
委員	事務的に問題なければ結構です。
会長	他にご意見はございますか。 他にご意見がなければ最終案ということで終結いたしますがよ ろしいでしょうか。
	ひと通りの意見や内容を議論しましたので、この委員会での審議 内容につきましては、パブリックコメント及び第二次改革プラン に反映していただき、最終案としていただきたいと思います。
総務課長	本日の資料をあらためてご覧いただいた中で、追加のご意見など ございましたら、メール、FAXで結構ですので、こちらの方に いただけましたら、反映させていただきます。 パブリックコメントに関しましては、修正をいたしまして、広報 の4月号に掲載し、市のホームページに公開いたします。 今回のご意見、また今後いただくご意見に関しましては、修正さ せていただいて、次回、素案から案にする段階で会長に確認をし ていただき、案を作成したいと考えておりますが、よろしいでし ょうか。
会長	わかりました。 それでは、次に議題3のその他ですが、委員の皆様から何かあり ますでしょうか。
会長	ほかに事務局からは何かありますか。
総務課長	この後のスケジュールについてですが、今回いただいたご意見を 第二次改革プランの答申案とさせていただきます。 次回、3月上旬の木曜日を予定しております。候補としましては 3月6日(木)を予定させていただき、答申を予定しております ので、ご参加をよろしくお願い致します。
会長	それでは、次回は3月6日ということで、委員の皆様、参加をよ ろしくお願いします。

	以上で議事を終了いたします。円滑な議事運営にご協力いただき、ありがとうございました。 それでは、事務局にお返しします。
センター長	お礼のご挨拶
	閉会のあいさつ 島田会長代理 閉会
	以上